

令和7年10月17日
函館開発建設部

シーニックバイウェイ「秀逸な道」の現地看板を設置します！

～汐風薫るいにしえの道～

シーニックバイウェイ北海道推進協議会（事務局：北海道開発局）では、令和2年度にシーニックバイウェイ「秀逸な道」※1制度を創設し、地域の活動団体がお薦めする、特に魅力的な景観を有する道路をシーニックバイウェイ「秀逸な道」として、これまで15区間認定しています。

このたび、令和6年度に選定区間へ認定された「汐風薫るいにしえの道」の起終点を示す看板を設置することになりましたので、お知らせします。

また、終点側看板設置箇所において活動団体による看板の除幕式を行います。

○どうなん・追分シーニックバイウェイルート「汐風薫るいにしえの道」

秀逸な道「汐風薫るいにしえの道」は、どうなん・追分シーニックバイウェイルート（国道228号松前町）に位置し、国内有数の渡り鳥の聖域である松前町白神から松前町札前までの延長約19kmの区間です。北海道唯一の日本式城郭と桜を誇る「松前城下町」や歴史に通じる「北前船の港跡」、津軽海峡から日本海へと続く海岸線が魅力的な道路です。

設置する看板は、ランドマークである松前城と日本海に沈む夕日をピクトグラムで表現しています。

記

(1) 看板設置箇所

国道228号 松前郡松前町

起点側：白神（白神岬付近）

終点側：札前（札前漁港付近）

(2) 看板の除幕式

令和7年10月24日（金）11時00分

看板設置箇所のうち、終点側の松前郡松前町札前（札前漁港付近）において、活動団体による除幕式を行います。現地取材を希望する場合は、下記の問い合わせ先へ申込みください。

(3) 設置イメージ

別紙参照

※1：シーニックバイウェイ「秀逸な道」では、多様な主体の連携のもと、ハード・ソフトの景観の維持・形成に向けた取組等により観光資源としてさらに磨き上げ、その魅力を発信することによりドライブ観光客の誘客を促進していきます。

シーニックバイウェイ「秀逸な道」の全15区間は、北海道開発局HPから確認出来ます。

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou_kei/slo5pa0000009at1.html

【問合せ先】

国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

特定道路事業対策官

さかい
酒井りょうじ
亮司

（電話 0138-42-7629）

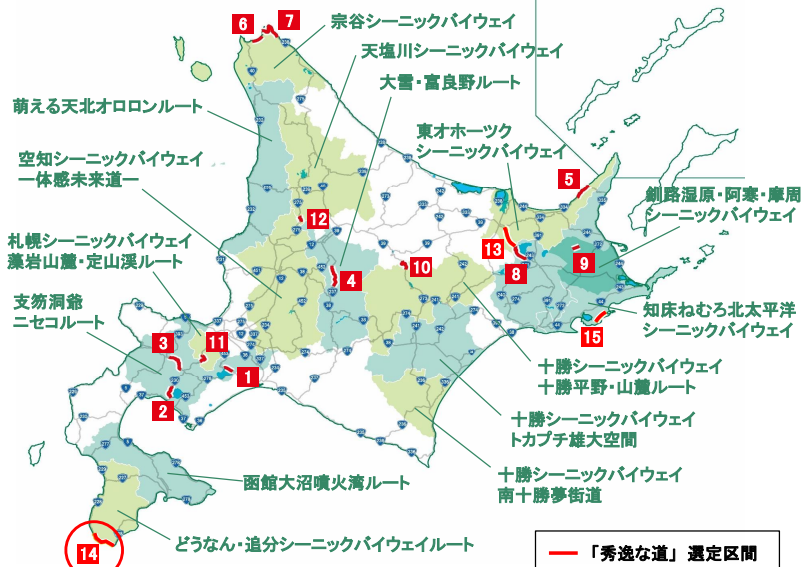
道路調査官

たかはし
高橋まさる
将

（電話 0138-42-7609）



シーニックバイウェイ(秀逸な道)位置図



どうなん・追分
シーニックバイウェイルート

14 汐風薫るいにしえの道
(松前町)



現地看板設置イメージ

【起点側: 白神】
(白神岬付近)

【表面】



【終点側: 札前】
(札前漁港付近)

【裏面】



※写真はイメージです

現地看板設置箇所

